

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ウエディングデザイン（儀礼服飾） Wedding Design （ Ceremony Fashion ）		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択（特になし）		
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
阿部芳子	社会福祉棟・3 F	授業中に指示します		授業中に指示します
授業の概要				
ウエディングドレスデザインを中心に、人生における儀礼行事の服装について学ぶ。ブライダルを中心であるが、日本におけるセレモニーファッション（洋装・和装）のプランナーやアドバイザーとしての知識と技術を身につける。				
授業の目標				
婚礼衣装について、洋装・和装の衣裳デザイン、素材、構成法や着装法などを理解し、実社会でコーディネーターやアドバイザーとして仕事ができるようスキルを身につける。また、人生における儀礼行事の服装についても知識と着装法などを学ぶ。装飾品としてのコサージュやブーケ、フラワー装飾についても知識と技術を身につける。				
授業の方法				
プリントを配布。実物や資料を使用しての授業。着装法や名称、コーディネートの仕方を学ぶ。今日の業界を理解のために、教室と貸衣装店でより理解を深める。				
学習の成果（学習成果）				
ウエディングドレスのデザインについて、男・女の衣裳の名称や、デザインの特徴、着装法、コーディネートの仕方を学ぶことができる。特に貸衣装店での各種衣装の実習をとおして、日本における伝統の上に、さらに今日的視点でセレモニーファッションの考え方が理解できる。ブライダル業界などで、アドバイザーの補助や関連の仕事に就くことができる。また、和装業界の仕事に就くことができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	婚礼服飾の歴史と慣習			
第2回目	ブライダル業界・関連業界の実際			
第3回目	正礼装・準礼装・略礼装（洋装・和装）			
第4回目	ウエディングドレスデザイン①・新婦（洋装）デザイン素材着装法			
第5回目	ウエディングドレスデザイン②・新郎（洋装）デザイン素材着装法			
第6回目	日本の婚礼衣装和装（打ち掛け、白無垢、紋付羽織袴）特徴と着装法			

第7回目	コサージュやブーケ ・ フラワー装飾 ・ 室内装飾		
第8回目	トータルコーディネートとコーディネートの考え方 ・ オリジナルウエディング		
第9回目	美容・着付け・衣装業務・貸衣装のスタイリスト業務 ・ 結婚式のスタイルとの関係（教会・神社・人前・仏前）		
第10回目	貸衣装店における衣装の実際・種類と着装法を学ぶ [学外授業]		
第11回目	訪問着 ・ 卒業式の袴姿の着装		
第12回目	子供の成長祝いとスタイル、 宮参り 七五三 成人式		
第13回目	宮中行事（T P Oの原点）		
第14回目	長寿祝い ・ 人生の節目の衣装 ・ 弔事 [テスト]		
第15回目	海外事情 ・ その他 行事別服装の まとめ		
成績評価の方法と基準			
評価の領域		割合	評価の基準
授業参加態度		30%	授業の欠席がなく講義内容が理解され、積極的に授業に参加しているか。
レポート		20%	各自の内容で、きちんとまとめられているか。
調査報告書			
小テスト			
試験		50%	内容を理解し、設問に答えられたか。
発表内容（態度含む）			
その他			
教科書と参考図書			
授業時に資料を配付する。 参考：ブライダル関連雑誌			
履修上の留意点・ルール			
積極的な授業参加を望む。授業中の携帯使用厳禁。私語、居眠り厳禁。			